

長久手人

File No. 6

長久手人の氏名

イクタ ノリコ
生田範子

活動内容

1枚のはがきから人と人とを繋ぐ。
長久手絵手紙ボランティア「わたぼうし」

Q1 活動内容と始めたきっかけは？

様々な仕事やボランティアなどいろんな活動をしてみたいと思い、53歳で退職。
まずは、1日1通、返事は来ないかもしれないけど、寝たきりの方や独り暮らしの高齢者へ絵手紙を送ろうと思ったのがきっかけです。

Q2 「この」活動の「ここ」が面白い！ やりがいがある！と思う事は？

手書きの文化、絵手紙の文化を大事にしたい、伝えていきたいという思いがあり、定期的に絵手紙教室を開催しています。特に、小中学生たちの絵手紙教室で夢を聞くことで元気をもらえたり、世代の違う方と関わりをもてることがやりがいになっています。

Q3 ずばり！ あなたが考える「幸せ」とは？

- 居場所があって生きがいがあること。
- 子どもたちが夢を持ち、語れること。
- 年代の違う人と関われること。

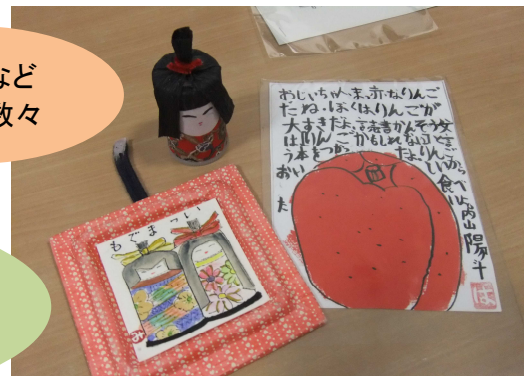
Q4 フリーメッセージ (例)将来の目標、参加の呼びかけ

耳の遠い方やうまく話せない方の中継ぎをしていきたい。また、絵手紙をはじめ、川柳や水彩画等の美術展を開催し、世代が繋がる活動をしていきたいです。



長久手絵手紙ボランティア
「わたぼうし」代表
生田範子さん

絵手紙など
作品の数々



取材者(まっちゃん、ユッキー)のコメント

絵手紙ボランティア以外にも様々な活動してきた生田さん。様々な活動で出会った方たちとの関係を大切に、交流の幅を広げています。市役所内で行われた取材中、行き交う人たちから、“生田さん！”と声を掛けられる姿を目にし、生田さんの人柄はもちろん、長く広く続けている活動がつながりを作っているのだと感じました。